

ブライトン HIT-18

(Brighton HIT-18)

綿用濃色化剤

性 状

主成分	特殊反応性ポリマー
外観	乳白色エマルジョン
イオン性	カチオンノニオン
pH	中性
粘度	10 cps 以下
溶解性	水に易溶
保存安定性	1 カ年

特徴、要点

- 1：反応性染料染色綿布を高度に濃度アップし、鮮明な色相が得られます。特に黒、青紺に有効です。
- 2：パッド → ドライ → キュアの1段加工で濃色効果が得られます。
- 3：処理後の風合いは変化ないか、やや柔軟になります。
- 4：加工安定性に優れています。
- 5：直接染料染色布へは使用しないでください。

使用法

パディング法

使用量 : ブライトン HIT-18 を 3~5% に水で希釈して使用して下さい。

使用方法 : パッド (絞率 70~90%) → 乾燥 (90~110℃)

→ 熱処理 (140~150℃ × 10~60 秒)

加工例

No.		1	2
水			
ブライトン HIT-18	未加工	3	3
JB-808 (固着剤)		1	1
MA-32 (シリコン柔軟剤)			0.33
MAD-10 (ノンシリコン柔軟剤)		0.5	0.17
黒綿 ブロード			
効果 L		14.72	14.01
ΔL	16.23	1.51	2.22
a	2.32	2.50	2.36
b	-0.49	-0.98	-1.23
洗濯後 L	16.15	15.21	14.56
加工風合い	M	S	S
吸水性	0	0	30s
摩擦堅牢度			
乾式	1-2	5-	4-5
湿式	1-2	1-2	1-2
白化	4-	4	4-
洗濯堅牢度(綿汚染)	4-5	4-5	4-5
引裂き強度 (gf)	410	640	520

加工方法

素材 : 黒綿ブロード (絞り率 90%)、
 パッド : 1 ディップ 1 ニップ
 乾燥 : 110℃ × 4分
 熱処理 : 150℃ × 60秒

- ・使用素材により最適使用濃度は異なります。
 使用濃度 1%~7%程度で L 値の性能をご確認下さい。使用濃度を増大しても L 値性能の向上が見られない点(平衡点)がありますので、その使用濃度プラス 0.5%を最適使用濃度として下さい。
 平衡点以下の使用濃度で加工すると、加工斑や L 値のブレが発生する恐れがあります。
- ・加工布の摩擦、洗濯などの堅牢度不良は使用染料、並びに染色方法に起因しますので染料の選択を行なって下さい。
- ・フィックス処理済み布では濃色効果が得られにくくなります。フィックス処理は行わず使用ください。JB-808 を使用することでフィックス処理と同等の効果が得られます。